区分	臨床・専門分野	授業科目名	輸血・移植検査学実習	単位数	1単位
対象学年	2年次	開講時期	前期 ・(後期)・ 通年	講義形態	講義 ・(実習)
担当教員名	福田　肇	実務経験	(有)・無	実務経験内容	1984年～輸血業務担当 2000年～輸血用製剤管理業務開始

授業の目的・目標	成績評価の方法
臨床現現場において起きる反応を理解し問題の解決ができるよう知識の習得を行う	実習態度・レーポート評価 (レポート提出状況により追試等の評価に影響する) 定期試験
授業の概要・授業方針	**テキスト・参考資料等**
実際に起きる生体内抗原抗体反応を理解し、実習にて理解を深める	免疫検査学(医学書院) スタンダード輸血検査テキスト (認定輸血検査技師協議会カリキュラム委員会) 輸血・移植検査技術教本(一社・日本臨床衛生検査技師会) 輸血のための検査マニュアル

授業計画	講師
新生児溶血性疾患　①ABO不適合妊娠　母体血液中のIgMとIgGの区別	福田　肇
新生児溶血性疾患　②ABO不適合妊娠　児側検査：直接抗ｸﾞﾛﾌﾞﾘﾝ試験と解離試験	福田　肇
新生児溶血性疾患　③Rhその他の血液型　輸血副作用　有機溶剤による解離法	福田　肇
遅発性溶血副作用　①輸血前・後の抗体の推移	福田　肇
遅発性溶血副作用　②直接抗グロブリン試験解離試験	福田　肇
自己免疫性疾患(HLA含む)　①　ZZAP処理と自己抗体の吸収	福田　肇
自己免疫性疾患　②　検査法、薬剤起因性直接抗グロブリン試験と酸解離・解離液との反応	福田　肇
自己免疫性疾患　③　抗核抗体　染色像の判定	福田　肇